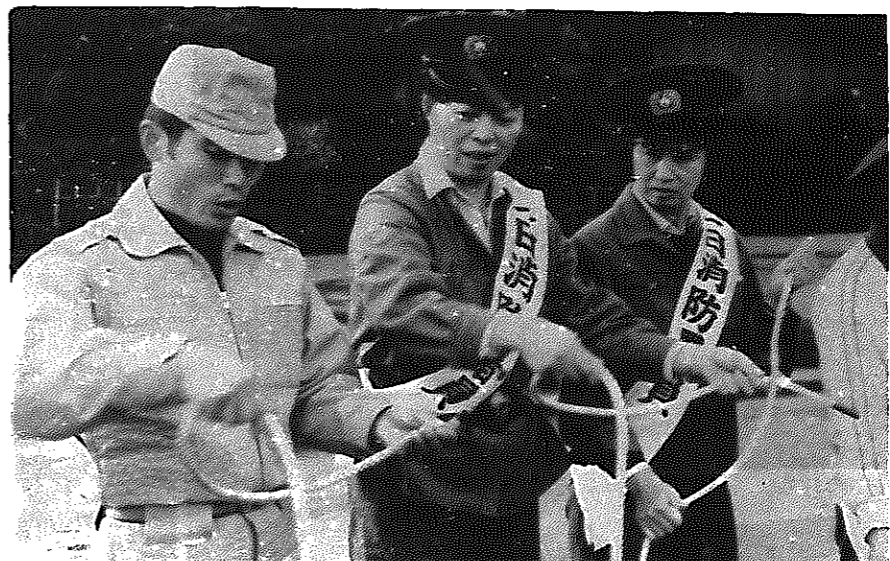


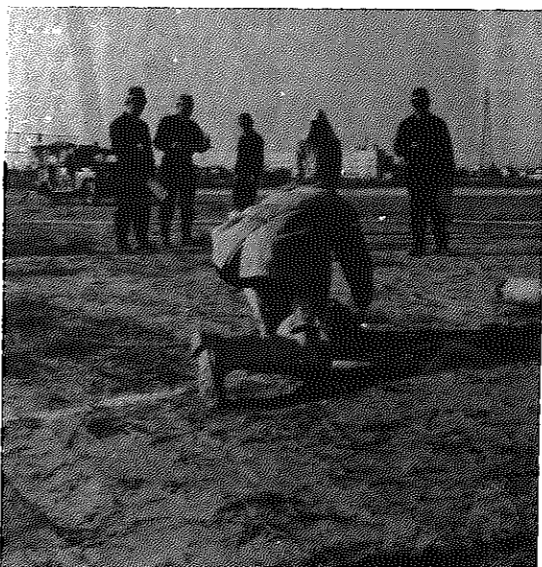
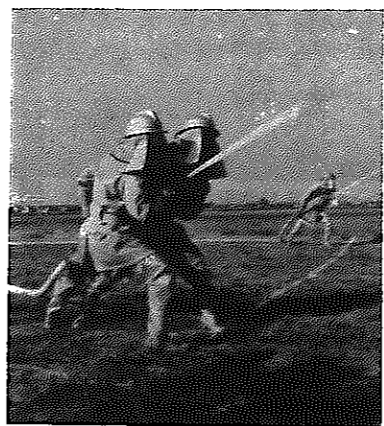


# 燃えて泣くより 火の点検を

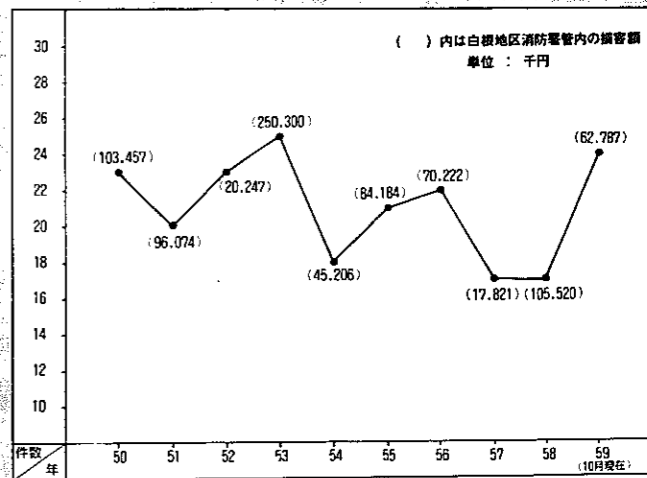


白根地区消防署管内の、今年の火災発生件数が、既に二十四件(一月～十月現在)に達しています。このままでいくと、年間件数でこの十年間の最高だった、昭和五十三年の二十五件を上回りそうです。このうち、市内で発生した件数は半数の十二件で、その損害額は四千三百九十三万四千円にもなります。

消防署では、少しでも火災を少なくし、また、火災が発生しても、その被害を少なくするために、秋の火災予防運動の期間中、「連合婦人会の一日消防署長・署員」や、署員の志気高揚のため「消防訓練研究会」を行うなど、ワースト記録阻止に懸命です。



## 10年間の火災発生状況



### 釣り愛好家らが稚魚放流

十一月九日、白根地区釣魚連盟では、まぶなの稚魚約三万匹を、大通川など三か所に放流しました。魚類を殖やして多くの人たちが楽しんでもらうと、同連盟では、毎年秋に、稚魚放流を行っています。



大通川周辺は、シーズンになると連日多くの釣り人でにぎわい、勉強の余暇に釣りを楽しむ子供たちの姿も見受けられます。

### 防火ポスターコンクール



飯山 真理子さん (白井小)

白根地区消防署では、秋の火災予防運動の一環として、管内の小学校六年生から防火ポスターを募集しました。市内からの入選者(佳作を除く)は次のとおりです。

- 【特選】 飯山真理子(白井小) (敬称略)
- 【金賞】 古川貴子(庄瀬小) 土田千佳子(白井小) 【銀賞】
- 長沢利恵(白井小) 熊倉美奈子(同) 松沢幸弘(同) 【銅賞】
- 田部智子(大鷲小) 渡辺純子(白井小) 入井幸子(同) 早川努(同) 羽生明子(同)

### 僕らの二十一世紀のまち

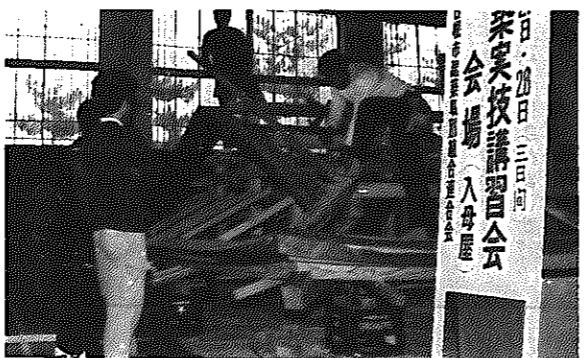
十月二十八日、白根小学校で、絵画作品展「ドリーム・2001」が開かれました。これは、白根青年会議所の設立記念事業のひとつで、子供たちが、純真な心で二十一世紀の郷土の姿を想像し、描くことにより、夢と希望を大きく広げてもらうと行われたものです。

作品は、市内と近隣町村の小・中学生を対象に募集されたもので、応募総数五千九百七十五点の中から入賞作品六百八十点が展示されました。

- 【最優秀賞】小学生の部 佐久間宗希(味方小一年)、内山龍太郎(戸石小二年)、加茂芳顕(白根小三年)
- 西村明子(庄瀬小四年)、金子由美(月潟小五年)、大屋宗兼(湯東南小六年) 中学生の部 玉木和美(味方中一年)、川村敏彦(大鷲中二年)、鈴木和春(新飯田中三年)

### 技術向上のため実物使って講習会

市建築職別組合連合会では、十月二十六日から二十八日までの三日間、青年教育センターで、木造建築実技講習会を行いました。同会ではこれまで、小型の模型を使って講習会を行ってきましたが、今回は、昨年、黄綬褒章を受賞した皆川俊三さん(吉田町)を講師に招き、実物を使って「入母屋づくり」の実技指導を受けました。会員二百五十六人の中から、各地区九支部の代表二十人が集まり、県内産の杉材を使ったりっばな入母屋が、体育館の中につくり上げられました。



### 日ごろからの健康づくりをPR

健康展が十月二十八日、新飯田小学校と茨曾根小学校の二か所で開かれ、七百人余りの入場者でにぎわいました。

新飯田では「成人期の健康づくり」、茨曾根では「子供のおやつと虫歯予防」をそれぞれテーマに、パネルや食品を展示するなど「自分のことは自分で守る」ための、日ごろの健康管理の大切さをPRしました。

また、体力測定にも大勢の人が参加し、自分の健康年齢を確かめていました。



### 表彰おめでとう ございます



### 渋川善太郎さんが 勲四等瑞宝章を受章

秋の叙勲で、元市議会議員の渋川善太郎さん(七十二歳・下大郷)が、地方自治功労で勲四等瑞宝章を受けられました。